

## 競技注意事項

### 1. 規則について

2021 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本競技会要項および本競技会競技注意事項により実施する。

### 2. 競技者の事前準備について

本競技会に参加する競技者は、以下の準備をしておくこと。

- (1) 「体調管理チェックシート」の準備  
東京陸上競技協会ホームページから「体調管理チェックシート」をダウンロードし、記入しておくこと。  
検温については、競技会出場当日を含む 8 日間の検温結果を記入すること。
- (2) 「保護者同意書」の準備  
東京陸上競技協会ホームページから「保護者同意書」をダウンロードし、事前に保護者が記入すること。
- (3) 「当日の持参物」の準備  
競技に必要な物のほか、マスク、個人用シート、個人用タオル、ごみ袋、筆記用具などを持参すること。

### 3. 競技場の入退場および競技者受付について

- (1) 競技場への入場に際し、競技役員の指示に従い行動すること。
- (2) 競技場の開門時刻は各日とも 8 時 00 分とし、入退場口は 2 階正面入口エントランスのみとする。開門までの待機中は、ソーシャルディスタンスを保つこと。
- (3) 競技者受付は、競技者インフォメーション (TIC) にて行う。代表者は、事前に記入した出場者の「体調管理チェックシート」および「保護者同意書」を提出し、大会プログラムおよびリストバンドを受け取ること。
- (4) 来場者は入場の際に手指消毒を行い、検温を受けること。
- (5) 大会プログラムに訂正箇所 (氏名、フリガナ、学年、所属など) がある場合は、出場する競技開始時刻の 90 分前までに TIC に申し出ること。(なお、大会プログラムの記載事項は、申し込みの際に送信されたデータをそのまま使用している。)
- (6) 大会プログラムは、残部がある場合に限り TIC にて販売する。
- (7) 記録証は、1 部 300 円で発行する。希望者は各日とも 15 時 30 分までに TIC にて申し込むこと。

### 4. アスリートビブス (ナンバーカード) について

- (1) アスリートビブスおよび腰ナンバー標識、安全ピンは主催者が用意する。
- (2) アスリートビブスは、配布された大きさと競技に使用するユニフォームの胸と背に取り付けること。ただし、跳躍種目に出場する競技者は胸と背のどちらか一方だけでもよい。
- (3) トラック競技に出場する競技者には、招集時に腰ナンバー標識を配布する。競技役員の指示に従い、右側の腰の高い位置に記載の数字が体の真横の位置となるように取り付けること。

### 5. ウォームアップおよび練習について

- (1) ウォームアップは、競技場内 (競技エリア内および A ゲート上から B ゲート上までのホームストレート側を除いたスタンド裏のプロムナード) で行うことができる。ただし、競技運営上および安全管理上などの理由により競技会当日でも制限をかけることがある。
- (2) 競技役員の指示に従い、指定されたエリアおよび指定された時間内で事故防止に万全を期して行うこと。
- (3) 競技エリア内への入場は、本競技会に参加する競技者のみ許可する。指導者や引率者などの立ち入りは許可しない。

- (4) ウォームアップのための競技エリアへの移動は、競技役員の指示に従い A ゲートから入場し、A もしくは B ゲートから退場すること。
- (5) トラック全周を使用するウォームアップは、各日とも 9 時 15 分まで許可する。ただし、ハードルが設置されるレーンに注意すること。
- (6) 各日とも 9 時 15 分以降および周回を使用した競技が行われていない時間帯は、バックストレート側を使用可能とする。競技役員の指示に従い使用すること。
- (7) ハードルの設置は、以下のとおりとする。

設置日	対象種目	設置レーン	時間
4 月 17 日	女子 100mH	ホームストレート 6、7、8 レーン	8 時 15 分 ~ 9 時 15 分
4 月 18 日	男子 110mH	ホームストレート 6、7、8 レーン	8 時 15 分 ~ 9 時 15 分

- (8) 砂場および芝生内を使用したウォームアップは許可しない。なお、フィールド競技の練習は競技開始前に競技実施場所で競技役員の指示に従い行うことができる。
- (9) リレーの練習時に使用したマークは、終了後、取り外すこと。

## 6. 招集について

- (1) 招集所は A ゲート付近（100m スタート地点後方）に設置する。
- (2) 代理人による招集は、一切認めない。
- (3) 各競技の招集は、競技日程に記載の「招集開始」時刻に開始し、「招集完了」時刻に終了する。招集完了時刻に招集所にいない競技者は、欠場者として取り扱う。
- (4) リレーチームのオーダーは、第 1 組の招集完了時刻の 60 分前までに競技者係に提出すること。招集完了時刻の前であっても、一度提出のあったオーダー用紙の差し換えは、主催者が任命した医務員の判断があった場合を除き、認められない。

## 7. 競技について

- (1) 本競技場は全天候舗装のため、スパイクのピンの長さは 9mm 以下（走高跳は 12mm 以下）とする。
- (2) トラック競技はタイムレースにて行う。
- (3) レーンが割り当てられている種目においては、フィニッシュ後も割り当てられたレーンを走行すること。
- (4) 800m のレーンはスタートからオープンとする。
- (5) リレーチームの出場者は、同一のユニフォームを着用すること。
- (6) リレー種目における第 1 走者、第 2 走者、第 3 走者はテークオーバーゾーン内でのバトンパス完了後も割り当てられたレーンにとどまること。
- (7) リレー種目で使用するマーカーは各チームで準備し、競技後は取り外すこと。
- (8) 競技エリア内で使用できる用具（競技用器具）は、競技場備え付けの用具に限る。
- (9) 走高跳のバーの上げ方は、以下のとおりとする。なお、競技実施日の状況によっては審判長の判断により変更される場合がある。

区分	練習	1	2	3	4	5	6	7	以降
男子	1m25								
	1m45	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	+3cm
女子	1m05								
	1m30	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	+3cm

- (10) 競技中の助言（指導など）は、スタンド上からのみ行うことができる。競技エリア内からの助言は、警告および除外の対象となる。

## 8. 競技エリアからの退場について

- (1) 男女 100m、男女 200m、男子 110mH、女子 100mH に出場する競技者およびリレー種目の第 4 走者は、競技終了後、フィニッシュ地点からトラック外側をバックストレート方向に進み、スタート地点付近で荷物を回収後、A ゲートから退場すること。
- (2) リレー種目の第 1、第 2、第 3 走者は、競技終了後、トラック外側をスタート地点方向に進み、スタート地点付近で荷物を回収後、第 1、第 2 走者は B ゲートから、第 3 走者は A ゲートから退場すること。
- (3) その他のトラック種目に出場する競技者は、競技終了後、フィニッシュ地点からトラック外側をスタート地点方向に進み、スタート地点付近で荷物を回収後、B ゲートから退場すること。
- (4) 跳躍種目に出場する競技者は、競技終了後、競技役員の指示に従い、B ゲートから退場すること。
- (5) 投てき種目に出場する競技者は、競技終了後、競技役員の指示に従い、A ゲートから退場すること。

## 9. 抗議について

- (1) 競技結果の正式発表時間は大型スクリーンに発表された時間を基準とする。
- (2) 競技の結果または競技進行中に起きた競技者の行為に関する抗議がある場合は、競技結果が大型スクリーンに発表されてから競技規則に定められた時間内に所属チームの公式な代表者が TIC に申し出ること。

## 10. 更衣室の利用について

- (1) 更衣室の利用は本競技会に出場する競技者のみに限定する。3A、3B 更衣室を男子用、2A、2B 更衣室を女子用とする。
- (2) 更衣室への移動の際は、スタンド正面入口左側の階段を利用すること。更衣室から先の競技場内廊下は通行禁止とする。なお、競技場内廊下の通行は更衣室を利用する場合を除き競技役員の誘導がない限り禁止とする。

## 11. 新型コロナウイルス感染拡大防止にともなう注意

- (1) 競技者および来場者に関して
  - ① 来場にあたっては、3つの密（密閉、密集、密接）を避け、参加競技者および引率者（引率顧問、クラブ代表、保護者引率の場合は競技者 1 名につき引率者 1 名。）のみで来場すること。
  - ② 競技者および引率者は競技会当日を含め 8 日間の検温を実施し、指定の「体調管理チェックシート」に記載し、「保護者同意書」と共に受付時に提出すること。体調管理チェックシートおよび保護者同意書の提出と引き換えに競技者および引率者に「リストバンド」を発行する。体調管理チェックシートおよび保護者同意書を提出しない競技者および引率者については、原則として来場および参加を認めない。
  - ③ 入場口および退場口は限定されている。入場の際には必ずリストバンドが確認できる状態にすること。リストバンドが確認できない者は入場できない。
  - ④ 競技者および引率者は、場内のスタンドに学校およびクラブの待機場所を設けることができるが、密にならないよう配慮すること。また、スタンド内での声を出しての応援を禁止とする。
  - ⑤ 体調がよくない場合は、来場を見合わせる。
  - ⑥ 以下の事項に該当する場合は、来場および参加を認めない。
    - ・ 当日の体温が 37.5℃以上あり、強い倦怠感と息苦しさがある場合。（入場時、非接触での検温を実施する。当日検温で 37.5℃以上の場合は入場を認めない。37.0℃以上の場合は再検査を行う。）
    - ・ 同居家族や身近な知人が感染している、または感染が疑われる状態にある場合。
    - ・ 大会開催日の 2 週間前の時点、もしくはそれ以降に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
    - ・ 大会開催日の 3 週間前の時点、もしくはそれ以降に PCR 検査もしくは抗原検査で陽性反応があった場合。

- ⑦ 競技会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対し濃厚接触者の有無などについて報告すること。
- (2) 来場および競技の参加にあたって
- ① 来場にあたっては、マスクやマイタオルを持参し、運動時を除いては原則としてマスクを着用すること。
  - ② 石けんを用いた手洗いおよび手指消毒を励行する。
  - ③ 声を出しての応援、集団での応援は行わないこと。
  - ④ ウォームアップおよび招集については、競技役員の指示に従い、ソーシャルディスタンスを確保すること。
  - ⑤ 競技用具使用後は手洗いまたは手指消毒を行うこと。
  - ⑥ 飲食等の際は感染リスクが高くなるため、短時間でソーシャルディスタンスを確保し換気の良い場所で行うこと。
  - ⑦ 飛沫拡散を防ぐため、応援や大声、近距離での会話を避けること。
  - ⑧ タオル、ペットボトル、コップ、皿、袋等の共用を控え、個人用を用意すること。また、ゴミは各自で持ち帰ること。

## 12. その他

- (1) 2021 年度の日本陸上競技連盟競技規則修正点について、特に注意すること。
- (2) 申込み後の種目の変更は認めない。
- (3) スタンドでの盗難・置き引きには各自が十分に注意すること。主催者は一切の責任を負わない。
- (4) 傷害、紛失、その他の事故やトラブルについて、応急処置を除き主催者は一切の責任を負わない。
- (5) 各競技実施場所への入場は、競技者系の指示に従うこと。
- (6) 各自が出したゴミは必ず各自で持ち帰ること。
- (7) 競技場内の整備に努め、帰るときは自席周辺の清掃を行うこと。
- (8) 届けられた遺失物については、TIC で保管する。保管期間は競技終了時までとする。
- (9) その他不明な点は TIC に問い合わせること。
- (10) 上記の内容は、競技運営上および安全管理上などの理由により競技会当日も含め変更する場合がある。その際は、競技役員の指示に従うこと。

### 東京陸上競技協会【競技結果携帯速報サイト】のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、競技結果の掲示は行いません。  
競技結果携帯速報サイトをご利用  
ください。(QRコードまたは URL 参照)



<https://bit.ly/3whgNTp>

<http://gold.jaic.org/jaic/member/tokyo/top.htm>